

平成 24 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社オートウェーブ

代 表 者 名 代表取締役社長 廣岡 大介

( J A S D A Q ・ コード 2666 )

問 合 せ 先

取締役管理本部長兼法務・IR 室長 廣岡 耕平  
電話 043-250-2669(代表)

## 「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、「継続企業の前提に関する注記」につきましては、「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信」において既に記載を解消しております。

### 記

当社グループは、平成 19 年 3 月期及び平成 20 年 3 月期において、2 期連続の経常損失及び当期純損失を計上し、営業キャッシュ・フローについても 2 期連続してマイナスになったことから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりました。

当社グループは、当該状況を解消すべく 1 店舗ごとの利益創出構造を確立させ、タイヤ・車検・車販売・カーケアなどのメンテナンスを中心とした強化・拡大部門にリソースを集中し、経費の見直し・削減を継続するとともに、計画と実績の差異の検証を行い、原因と対策が打ち出せる月次評価を実施いたしました。更に、組織の見直しを行い機動的な体制を構築し、トップラインを確保することを重点課題とした「経営計画」に取り組んでまいりました。その結果、前連結会計年度においては、184 百万円の経常利益を計上し、当期純利益も 94 百万円確保いたしました。

また、当連結会計年度第 2 四半期においても、114 百万円の経常利益、207 百万円の四半期純利益を確保したことにより、当社グループの収益基盤及び財務基盤は安定的な状態に移行しつつあることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないとの判断に至り「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」において「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしました。

今後も収益力の強化と財務基盤の改善に取り組み、更なる業績向上と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以 上